

2014年5月21日 第40期 No. 2-455

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

総会が終了しました

総会記念講演会は会員32名、一般66名の参加で会場満杯でした。この部分は後で記します。終了後、総会と5月分の定例会を続けて行いました。

役員も運営委員も前期と大差なく、マンネリかと思われるかも知れません。そうならないように、社会の急激な動きにも対処しながら、進めて行きたいと思えます。

いつも書きますが、この会の定例会は会員ならどなたでも参加できる会です。最近は多くの方がご参加くださいます。定例会の中で勉強会を持ち、行政との懇談や、その時に起こっている問題を話し合い、会としての方針を決めています。是非ご参加ください。

健康食品のウソとホントの話 報告

講師 佐野真理子さん 主婦連合会事務局長
副題 ～いわゆる健康食品、過信は禁物～

佐野さんのお話の要点を、栗原さんがご自身のブログに書いてくださいましたので、引用させていただきます。

総会記念講演から 栗原 洋子

- ☆健康食品の被害が急増しているとのこと。
- ☆健康被害だけでなく販売被害（高額）も。
- ☆健康被害の問題点として

- *濃縮による過剰摂取
- *「一日摂取目安量」記載の不備
- *医薬品との誤認・・・高齢者ほど病氣治療に効果があると信じている

- *医薬品との飲み合わせに注意
- ・薬の効きが悪化・・・青汁とワーファリン、カルシウム等と抗生物質
- *薬が効きすぎる例も

- ・ビタミンDやカルシウムとジキタリス
- ・コエンザイムQ10と糖尿病治療薬、降圧剤

朝鮮人参等とワーファリン

*注意すべき飲み合わせ

- ・病状の悪化・・・ウコンと胆石の患者
- ・鉄の多い健康食品とC型慢性肝炎患者
- ・アロエと妊婦、授乳婦

☆虚偽や誇大表示の違反が多い

これほど被害が急増しているのに、国の方向は規制緩和で業界寄り。

- ・医師に相談すること
- ・飲む場合は商品名、メーカー名、使用暦などの記録を付けること。何かの時のために

☆健康食品に頼るのではなく、バランスのとれた食生活と、運動、休養が大切です。

冊子を配布します

厚生労働省が2013年3月に作った「健康食品の正しい利用法」という冊子を取り寄せました。会員の皆様に配布します。

正しい利用法という題名ですが、中身はほぼ健康食品の否定です。厚労省がここまで言っているのに、一方で表示の規制緩和を閣議決定したというのは、業者寄りの意見が強かったということでしょう。今、消費者庁で検討会が開かれて、どうするかを検討中です。どういう結論を出されても、消費者は賢くなりましょう。

我孫子市消費者の会は、昨年8月に「いわゆる健康食品」「特定保健用食品」の規制緩和反対の要望書を提出しています。ちなみに、アンケートでは67名中、半数が飲んでいました。冊子を有効にお使いください。



6月・7月の定例会

- ・ 6月2日（月）13:30～16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室

* 定例勉強会として、レジ袋の有料化調査のまとめと、廃棄物収集袋の考え方を話し合います。

- ・ 7月7日（月）13:00～16:00

我孫子南近隣センター 8F 調理室

緑のカーテン講習会終了

5月7日我孫子南近隣センターホールいっぱいの参加者を迎えて、緑のカーテンの講習会を開きました。「流域フォーラム」の我孫子市消費者の会事業として行った報告書を、加藤さんが書きましたので、要点を転載させていただきます。

加藤 マリ子

目的①クーラーを使用しなくても涼しく過ごせる緑のカーテンの普及をし、節電に寄与する。

②手賀沼の水質状況を知ってもらい、生活排水を改善すれば汚染の改善につながることを啓発する。

プログラム、概要、等

① 手賀沼の状況と取り組み

手賀沼の流域人口の増加、手賀沼のCODの増加、下水道整備等の対策等をグラフを基にこれまでの状況と現状を説明し、汚れた食器をふき取ることも浄化に繋がることを啓発した。

② 緑のカーテンづくりの概要

カーテンづくりの流れとポイントを提示。前半は土づくり、水やり、支柱とネットはり、摘心・誘引、後半は水やり、受粉、追肥。片付け時のお願い。

③ 質問に答える達人コーナー

中村 公陽 氏

質問コーナーでは12人から質問がでた。植え過ぎ・肥料不足・肥料焼け・連作への対策、土の天日干しなど、講師から経験に基づいた適切なアドバイスがされた。最後に、カーテンの後始末の仕方やゴーヤ料理も紹介された。

④緑のカーテンコンテストのお知らせ

深山 恒男 氏（エコライフあびこ）

⑤1人2本ずつのゴーヤの苗を100名に配布

*栽培は手賀沼トラスト

実施団体の感想

開催日が平日の午前中、宣伝は市の広報とミニコミ紙1、近隣センター等にチラシを置いてただけだったが、当日は定員いっぱいの来場者となった。カーテン作りは6回目となり、定着してきたと感じた。

自分で始めたがうまくいかなかった人、初めての人たちにとって、講習会が役立っていることを実感した。また、私たちの暮らしの見直しが手賀沼の水質改善につながることで、緑のカーテンで節電の夏を過ごすことができることを伝えられたと思う。

以上



「毎日見て、困った要素を発見して早く手を打つことです。可愛がってあげることですよ。」

会員16名が準備・運営に協力してくださいました。本当にありがとうございました。

2014環境展のご案内

5月27日（火）～30日（金）

東京ビッグサイト 東1～6 他

毎年廃棄物の処理やリサイクルの最先端がわかる環境展ですが、今年は地球温暖化防止展として次のコーナーができています。

- ・地球温暖化防止対策エリア
- ・節電・省エネ対策エリア
- ・再生可能エネルギー推進エリア
- ・地球温暖化防止展 ベンチャーコーナー

参加を希望される方は、和田または渡邊7182-4123へ。

お知らせなど

・来年2月に開く消費生活展の実行委員会は、既に2回の会議を行い、検討が始まりました。
・先月チラシの配布が間に合わなかった「消費者フォーラム千葉」は既に500人の申込みがあり、締め切りました。従ってチラシは配布しません。ご了承ください。